

令和5年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	淡水域-河口域の生物群集と生態 (B コース)		
実習内容	<p>集水域を構成する多様な生態系の連環（つながり）のしくみを理解し、それぞれの生態系における生物多様性の維持・創出機構や生態系機能を明らかにすることは、内海域を総合的に保全する上で重要である。マリンサイトの位置する淡路島の集水域は、森林・農地・湖沼（ため池）が河川を通じて河口・沿岸域と連結し、比較的小さな空間スケールでダイナミックに景観が変化する特徴をもつ。本実習では、この地理的特性を生かして、集水域生態系の野外調査を実施し、以下の課題について理解を深めることを目的とする。</p> <p>(1) 河川やため池に生息する生物群集の基礎的な調査手法について学ぶ。 (2) 人間活動、特に、土地利用様式がため池の生物多様性に及ぼす影響、並びに、河川の生物群集の摂餌機能群が流程とともに変化するしくみについて考察する。</p>		
実習内容キーワード	集水域生態系, 河川連続体概念, 生物多様性, 環境指標生物, 人為攪乱		
担当教員氏名・所属・役職名	奥田昇・神戸大学内海域センター・教授 坂山英俊・神戸大学内海域センター・准教授 辻かおる・神戸大学内海域センター・准教授 鈴木雅大・神戸大学内海域センター・特命助教		
協力教員氏名・所属・役職名	なし		
対象学生・学年	学部1年, 学部2年, 学部3年, 学部4年	開講期間	2023/9/4~9/8
開講大学・施設名	神戸大学・内海域環境教育研究センター・マリンサイト (岩屋)		
施設の住所	〒656-2401 兵庫県淡路市岩屋 2746		
電話	0799-72-2374	Fax	0799-72-2950
e-mail	rcis-marine_site@research.kobe-u.ac.jp	Web Site	https://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/
交通案内	明石港 (JR 明石駅から徒歩 10 分) から高速船に乗船 (40 分間隔で運航, 乗船時間 13 分)。岩屋港から徒歩 15 分。*受講生には順路図・時刻表を送付する。		
費用	宿泊費・食費を含め約 1 万円		
授業科目名	公開臨海実習 B		
単位数	1	定員数	10
授業料の徴収について	授業料としては徴収しない (宿泊・食費等の実費のみ徴収)		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	<p>定員超過の場合は、所属大学のかたよりが生じないように選抜する。</p> <p>所属大学教務係を通じた書類提出の上、学生から直接 rcis-marine_site@research.kobe-u.ac.jp へ連絡すること。</p> <p>国内旅行保険や予防接種等については下記サイトで確認すること。 https://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/kyoten2020/opencourse_b1.htm</p> <p>申し込み締切：2023 年 7 月 12 日 (水)</p>		
選抜結果連絡法	所属大学教務係への郵送, および申込学生へのメール通知		